

事業所名

ワーカーズコープ子どもの城ほんじょう

支援プログラム（参考様式）

作成日

R8

年

3

月

1

日

法人（事業所）理念		子どもたちの「うれしい」「たのしい」「しあわせ」があふれる場所を提供する			
支援方針		いつも笑顔が絶えない職場。保護者、子どもたちに「前向き」「明るさ」を伝えたい			
営業時間		放課後 学校休業日及び土曜日	12時30分 から 8時30分	18時30分 から 17時30分	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・来所持や、活動前の体温、体調の確認。 日々の生活リズムや、注意する点など、保護者から、連絡帳や、電話、メールなどで共有する			
	運動・感覚	・外遊びを通じて体力づくりを行う。 ・遊びを通じてルールを守る。周りのお友達と仲良く過ごす。			
	認知・行動	・活動内容を、スケジュール表、絵カードなど、視覚的に確認できるよう伝える。 ・遊びの中で微細運動、巧緻性の向上を取得する			
	言語 コミュニケーション	・挨拶の奨励、コミュニケーション能力を培う ・読み、書きによる言語の習得、トランプやカルタを使った学習支援			
	人間関係 社会性	・遊びや学びを通じて人のかかわり方や接し方を学ぶ。 ・戸外活動を通じて社会のマナーを学ぶ（公共交通機関を使ったレクリエーション企画や、バーベキュー企画や地域コミュニティへの参加）			
家族支援		保護者面談を年2回以上実施。支援計画、モニタリングを保護者へ伝える。 日々の支援の中で気づきがあった際は訪問していく。	移行支援		施設の交流を通じて、相談・連携を図りながら、積極的に参加をすることで対応する
地域支援・地域連携		相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携。学校や併用事業所との連携		職員の質の向上	職員会議の実施。研修や資格取得。 日々の朝礼、終礼時のフィードバックを行う。
主な行事等		月一回の調理実習。季節の創作（壁画・カレンダー作成・季節のリースなどの創作活動） 戸外活動（公共交通機関を使ったレクリエーション企画や、バーベキューなど）や、ほかの福祉事務所への企画の参加			